

■本多利明 経世家。西洋流の天文・測量・地理を踏台に、重商主義的貿易論で影響大。仕官せず門弟を多数養成。

ほんだとしあき

・ ・ ・ ・ ・ 1743＝ 越後国蒲原郡の農村で、人を殺めたためこの地に逃げてきた元加賀藩浪人本多伊兵衛の子に生まれる。

徳川吉宗隠居1745＝ 2歳：

徳川吉宗没・ 1751＝ 8歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1752＝ 9歳：

大岡忠光没・ 1760＝17歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1761＝18歳：_学問修業のため無一文で江戸に出、

_関流の今井兼庭に算学を、千葉歳胤に天文・暦学を学ぶうち、蘭学に近づき、西洋流の天文・測量・地理を踏台として経世家的蘭学者の道へ進み、生計を立てるべく、

忠臣蔵大当り1766＝23歳：_江戸音羽に算学・天文の塾を開く。

_ "音羽先生"として知られるようになるも、その状態に満足できず、

・ ・ ・ ・ ・ 1770＝27歳：

1771＝28歳：

田沼意次老中1772＝29歳： この年、中国の宋応星「天工開物」の日本版が出版されたことにも影響されて、_開物思想を抱き始め、

_塾を高弟に預けて、各地を遊歴するうち、

田沼意次による政策で繁栄がもたらされるなか、農民の生活が破壊されて行くことに心を痛めいたが、

源内獄中死・ 1779＝36歳：

天明大飢饉始1782＝39歳：_大飢饉によって農民の疲弊が極致に達したことが思想的出発点となり、

_日本の北辺が騒がしくなってきたため、幕府が蝦夷地調査に乗り出した際、

蝦夷初調査・ 1785＝42歳：

*随行を求められるも、病床にあったこともあって、弟子の最上徳内を視察に参加させ、

田沼意次失脚1786＝43歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1788＝45歳：

初の横綱・ ・ 1789＝46歳：*自らは、蝦夷地開発を国策とし国の重心を北方に移すことなどを説く「経世秘策」の著述を開始。

急務として、火薬の活用、河川の利用、鉱山開発、通商の振興、属島の開発を取り上げ、

ヲクスマン来日・ 1792＝49歳：

_ロシアから公式使節が来日すると、老中松平定信に「蝦夷開発の上書」を出す。

松平定信引退1793＝50歳：

写楽・ ・ ・ 1795＝52歳：_備後福山藩に招かれ特産物を奨励する「西薇事情」著し、「自然治道の弁」をまとめた後、

昌平黉始・ ・ 1797＝54歳：

古事記伝・ ・ 1798＝55歳：

*主著となった「経世秘策」が完成、「西域物語」とあわせて世に問う。これを受ける形で、幕府は蝦夷地全体の実地調査のため、近藤重蔵に最上徳内も加わった大調査団を派遣、

本居宣長没・ 1801＝58歳：_「経済放言」。自らも船長として蝦夷地へ渡航し、船舶での経緯度を測定する方法「長器論」を著す。

いづノ報復・ 1806＝63歳：

間宮海峡発見1809＝66歳：*加賀藩から招聘されると、現地へは半年赴いただけだったが、銭屋五兵衛らに絶大な影響を及ぼし、江戸の本郷に戻ってからは、生涯浪人のように振舞って、

・ ・ ・ ・ ・ 1815＝72歳：

水野忠成老中1818＝75歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1820＝77歳：_没した。